

中小企業の経営の改善及び 地域の活性化のための取組みの状況

令和4年度



中小企業の経営支援に関する取組方針

当金庫は、金融業務を通じて「地域社会の繁栄に奉仕する」という基本方針のもと、地域の中小企業および個人のお客さまへ安定した資金供給を行うこと、そして非金融面においても地域の活性化のための各種事業を積極的に展開することが、地域金融機関として最も重要な社会的使命と考え、あらゆる方面から取り組んでおります。

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

地域金融の円滑化のための基本方針、管理規程等を制定し、お客さまへのきめ細やかな経営改善支援を行うために「金融円滑化推進チーム」を設置するとともに、お客さまからの相談窓口を設置し、地域金融の円滑化に取り組んでおります。

中小企業の経営支援に関する取組状況

1. 創業・新規事業開拓の支援

(1)「新規創業者等育成支援業務」の受託

平成25年7月、鹿児島市から「新規創業者等育成支援業務」を受託いたしました。令和4年度も引続き同業務を受託。当金庫職員をインキュベーションマネージャーとして常駐させ、独立、開業を目指すお客さまの事業計画立案のアドバイスや経営面でのサポートの充実を図り、新規創業を支援いたしました。



①新規創業者等育成支援業務における創業予定者や事業者への助言等

| 項目 | 令和4年度 |
|------|--------|
| 相談件数 | 1,696件 |

②新規創業者等育成支援業務における創業者および融資実績

| 項目 | 令和4年度 |
|-------|------------|
| 新規創業者 | 94先 |
| 融資実績 | 49件/212百万円 |

中小企業の経営支援に関する取組状況

(2) そうしん創業者倶楽部

当金庫は、平成28年8月、創業を計画している「創業予定者」や事業のライフステージの中で難しい時期にある「創業後3年以内の事業者」の支援、地域経済の活性化を目的として「そうしん創業者倶楽部」を設立いたしました。

創業者倶楽部会員の事業所等へ当金庫営業担当がお伺いして、創業期の課題解決に向けた伴走支援を実施いたしました。

(3) 女性のための創業支援

当金庫は、女性の起業をお手伝いする取り組みとして、鹿児島県よろず支援拠点との連携により「女性起業家のための無料相談会～グループ座談会 & わちゃわちゃ相談会～」を開催いたしました。相談会では、企業経営に関する基本的な知識や資金調達の方法、売上拡大のヒントなど、各種コーディネーターを中心に意見交換を行い、業種の垣根を越えた女性起業家同士の交流や人脈作りの場を提供いたしました。

中小企業の経営支援に関する取組状況

(4) 地域課題解決型起業支援

当金庫は、鹿児島県から「かごしま地域課題解決型起業支援事業」の執行団体に選定されました。地域の課題解決を目的として新たに起業する方に対して、県起業支援金(補助金)の交付、及び伴走支援等の業務を行っています。令和4年度は、13事業者へ合計20,000千円の起業支援金を交付しました。

(5) 創業・新事業支援実績

| 項目 | 令和4年度 |
|------|------------|
| 支援件数 | 61件 |
| 融資実績 | 20件/186百万円 |

2. 成長段階における本業支援

(1) 支援実績(中小企業支援施策活用を含む)

| 項目 | 令和4年度 |
|---------|-------|
| よろず支援拠点 | 347件 |
| 補助金活用 | 380件 |
| 売上・販路支援 | 150件 |
| 人材支援 | 62件 |
| その他 | 139件 |

中小企業の経営支援に関する取組状況

(2) 地域商社室による本業・事業展開支援

① 海外向け販路拡大推進事業

- ・ TOBO会経済&貿易セミナーの開催
令和4年5月、オンライン・対面のハイブリッドで開催
- ・ ハイブリッド型食品輸出個別商談会の実施
 - (i) 令和4年6月 米国、香港、韓国向け
 - (i) 令和5年2月 香港、中国、ベトナム、マレーシア向け

| 対象国 | 商談商品 |
|-------|-----------|
| 香港 | 農水畜産物 |
| 中国 | 焼酎 |
| ベトナム | 菓子・茶・加工食品 |
| マレーシア | 菓子・農水畜産物 |

・ 輸出商社事業

本事業は、当金庫及び県内5社が連携し、農産物・加工食品等を混載輸出し、現地でテストマーケティングを展開する事業です。

(対象商品: 茶・菓子・インスタント食品・黒酢)

今年度は、ベトナムに向けた食品テスト輸出を実施しました。

中小企業の経営支援に関する取組状況

②クラウドファンディング「マクアケ」の活用

(画像引用: マクアケHP)

当金庫は、国内大手クラウドファンディング事業者である「マクアケ」と提携し、事業者の方々の情報発信や資金調達のご支援を行っています。

令和4年度に開催したWEB商談会では、参加事業者7社、4社がプロジェクトを実施しました。



③かごしまの魅力発信プロジェクト

県内在住の外国人(技能実習生等)へかごしまの食・観光・自然などの情報を「専用サイト」を通じて情報拡散し、観光インバウンドの創出、輸出拡大の可能性を探りました。また県内就労が増加する外国人材との共生社会の実現も本事業の目的の一つです。令和5年2月には、インバウンド向けに商品開発・販売を行っている企業3社と県内大学に通う外国人留学生との意見交換会を企画し、実施しました。



中小企業の経営支援に関する取組状況

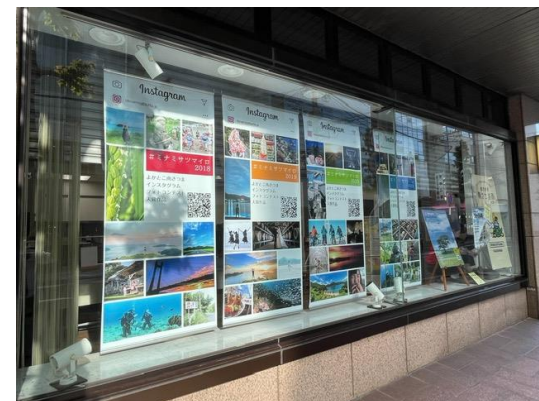
④本店ディスプレイを活用した地域特産品の紹介

本店営業部ディスプレイコーナーに県内各自治体の特産品や観光情報を展示。PRに活用いただいています。

★令和4年度展示自治体

南さつま市・日置市

(写真:南さつま市「ミナミサツマイロ」観光情報)



⑤人材紹介支援

九州の信用金庫では初の「有料職業紹介事業」許可取得により、地域企業の人材確保に向け、更に踏み込んだ人材紹介支援を展開しております。

また、人材会社等と連携を図り、多様化する人材ニーズ(幹部人材、専門人材、正社員、派遣社員、外国人留学生等々)に対して各種支援メニューをご用意し、求人企業をサポートしております。

(3) 個人保証・不動産担保に依存しない融資の取組み実績

| 融資商品 | 令和4年度 |
|--------|------------|
| 活力融資 | 35件／120百万円 |
| ご近所ローン | 24件／125百万円 |

中小企業の経営支援に関する取組状況

3. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

(1) 中小企業支援ネットワーク強化事業

当金庫は「かごしま中小企業支援ネットワーク」に支援機関として参加しています。

(2) お取引先への提言等による事業計画策定支援

営業店・企業サポート部連携により、お取引先の経営会議等における経営改善提案等を通じて、事業計画策定支援を実施しております。

(3) 外部機関との連携等

鹿児島県中小企業再生支援協議会等への相談促進を図り、経営改善計画策定やバンクミーティング等に積極的に参加しております。

中小企業の経営支援に関する取組状況

4. 事業承継支援

お取引先の事業承継をサポートするため、事業承継相談、事業継続支援、事業承継セミナー等を行っております。

(1) そうしん事業承継アドバイザー制度

平成28年9月、事業承継に悩みや相談事を抱えているお取引先の課題を解決することを目的として、「そうしん事業承継アドバイザー制度」を創設いたしました。当金庫と連携する事業承継アドバイザー(※)等による無償経営アドバイス等のサポートを実施しております。

(※) そうしん事業承継アドバイザー

公認会計士、税理士、司法書士、中小企業診断士、社会保険労務士、建設業コンサルタント、フードプロデューサー、トータルコーディネーター等

(2) 令和4年度の取組み実績

| 項目 | 令和4年度 |
|--------|-------|
| 相談受付件数 | 71件 |
| 個別支援件数 | 20件 |

「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

| 項目 | 令和4年度 |
|--------------------------|--------|
| 新規に無保証で融資した件数 | 1,195件 |
| 新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合 | 13.28% |
| 保証契約を解除した件数 | 27件 |

※ 「保証債務整理」については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づくお申し出はありませんでした。

ビジネスレポートの発行

当金庫では、鹿児島県内の中小企業の景況や経済トピックス等、お客さまのビジネスに役立つ情報を「ビジネスレポート」としてまとめ、年に4回発行しています。

- 中小企業動向調査結果
- 県内で活力あるユニークな取組みをしている企業の紹介
- 鹿児島の経済トピックスや動向
- 医療・健康に関する情報
- 報道機関や支援機関の紹介等



地域の活性化に関する取組状況

1. SDGs(※)の取組み

(1)「そうしんSDGs宣言」

当金庫は、持続可能な地域社会の実現に貢献すること、SDGsの普及に努めることを目的として、平成30年10月、全国の信用金庫に先駆けて「そうしんSDGs宣言」を行いました。当該宣言に基づき、様々な取組みを展開しております。

そうしんSDGs宣言

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

地域の社会課題 への取組み

地域が抱える社会課題に対して、当金庫が保有する様々な機能やネットワークを提供し、解決に向けた積極的な事業を展開します。

地域の経済課題 への取組み

地域が持つ資源を活かして、地域の産業、観光の活性化に取り組むとともに、金融支援や本業支援等を通じて、地域の皆さまが抱える経済面の課題に真摯に取り組めます。

地域の環境課題 への取組み

環境保全を推進する自治体や事業者等の皆さまの経営支援、事業展開支援を行うとともに、地域貢献活動への積極的な参加を通じて、地域の環境課題に取り組めます。

地域の活性化に関する取組状況

(※)SDGs(エスディーゼーズ)

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)とは、世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために、2030年に向けて世界各国が合意した17の目標と169のターゲット。経済的、社会的、環境的側面に横断的に関わる課題を解決するために、政府・自治体などの公的セクターだけでなく、金融機関を含む民間企業の力が大いに求められています。



(2)「そうしんSDGsアワード」開催

当金庫の取引先のSDGs達成に向けた経営・取組みを支援するとともに、県内の事業者へのSDGsの普及を図る目的で開始し、持続可能な地域社会の達成に資する活動で他者(社)のモデルになる活動を行っている法人や団体を営業店の推薦を基に選考し表彰しました。



地域の活性化に関する取組状況

(3) そうしん食の起業家養成アカデミー

豊富な食の資源を持つ鹿児島県にとって、飲食業は重要な産業ですが、廃業率が高いといった課題があります。そこで、令和元年度から飲食業に特化した実践的な支援プログラムの提供を通じて、質の高い創業を支援する「そうしん食の起業家養成アカデミー」を実施しています。

第3期となる今年度は、アフターコロナも見据えた「コンパクトな食の専門店」創業に特化したプログラムを提供しました。



(4) 大崎町SDGs推進協議会への参画

当金庫は、これまで大崎町と慶應義塾大学SFC研究所と連携した「リサイクル未来創生プログラムの共同開発」などSDGsにかかる先導的な活動を実施して参りました。

これまでの取組みを更に前に進め、「すべてのモノがリユース・リサイクルされて循環する町(=循環型社会)」を実現したいという大崎町の趣旨に賛同し、「大崎町SDGs推進協議会」へ参画しました。当金庫は、同協議会において、金融機関としての役割を発揮し、持続可能な地域社会のモデルづくりに取り組んでまいります。



地域の活性化に関する取組状況

2. 地域創生に関する取組み

(1) そうしん地域おこし研究所の設置

慶應義塾大学SFC研究所と当金庫は、平成29年8月「連携協力に係る覚書」を締結し、創設した「そうしん地域おこし研究所」による地域創生、CSV（共通価値の創造）経営等に関わる研究活動を実施しております。

当研究所は、信用金庫らしい、地域と一体となった地域創生の先進的な取組みを研究・開発し、実際に地域で実践することで、地域・企業・信金が相乗効果を発揮して発展する実学の研究を行います。

(2) フウドコレアラタ

そうしん地域おこし研究所では、日本財団・信金中央金庫による「わがまち基金」を活用し、鹿児島県の課題解決を目指すプロトタイプ事業「フウドコレアラタ」を実施しました。

本事業では、当金庫が主体となって「食を取り巻く社会・環境・経済の10年後」を見据えた創発的なコミュニティ形成を行い、コミュニティを通じて地域の食の課題を解決する「マイクロツーリズム」「商品開発・販路開拓支援」「シェフツアー」などの複数のプロジェクトを展開することで、鹿児島県の付加価値向上を目指しました。



地域の活性化に関する取組状況

(3) 大崎町との事業承継支援ネットワークの構築

令和3年度から大崎町、当金庫、株式会社ライトライトとの協働により「事業承継支援ネットワーク」の取り組みを開始しました。

本年度は、同ネットワークを活用した事業承継の第一号案件が成約。セレモニーも開催されました。



(4) マネースクール

金融知識向上を目的に、小学生を対象とした「“ハローキッズ”マネースクール」を行っています。

3年ぶりの開催となった本年度は、新栄支店で行われ、親子20名に参加いただきました。



(5) 3日間社長のカバン持ち体験事業の実施

令和4年8月～9月にかけて、地元学生のための就労支援および地元中小企業の人材確保と魅力発信のため、18名の学生と18社の地元中小企業に参加いただいた「カバン持ち体験事業」を実施いたしました。



地域や利用者に対する積極的な情報発信

当金庫では、地域密着型金融の取組みに関して、ホームページやニュースリリース等を通じて、地域や利用者の方々に対し、積極的な情報発信を行っています。

また、ディスクロージャー誌等の発行により、会員の皆さまやお取引先の方々への情報発信の充実にも取り組んでいます。



ディスクロージャー誌
2023



ミニディスクロージャー誌
2023

元気なまちづくりを応援します



鹿児島相互信用金庫